



子どもたちのワクワクが集まるお祭り 「小泉山ワクワク最高フェス」開催

10月11日、小泉山で、玉川小学校の子どもたちが主催する「小泉山ワクワク最高フェス」が開かれました。

このイベントは、同小学校の4年1部と5年1部の児童が授業の一環で取り組んできたもので「自分たちの大好きな小泉山を、地域のみなさんにももっと好きになってもらいたい」という思いから、児童と「小泉山探険の森創造委員会」のみなさんが協力して、企画・準備・運営を行いました。

当日は、約120人の参加者が集まり、クイズラリーや手作りブランコ、お化け屋敷などを楽しみました。



災害時等における避難者支援を強化

「災害時等における避難者支援に関する協定」を締結

10月1日、市役所で、荏原商事株式会社と「災害時等における避難者支援に関する協定」を締結しました。

今回の協定は、同社において、同日から埴原田配水池内の小水力発電設備を利用した売電事業が開始されることに伴い、事業の提案内容に基づいて締結されました。

協定に基づき、有事の際は、埴原田配水池内の小水力発電設備における電力の提供及びスチームシャワー等の付帯備品の無償貸出しが行われます。



市長と地域の皆さんが本音で語り合う まちづくり懇談会を開催

10月14日、玉川コミュニティセンターで、令和7年度まちづくり懇談会（通称「まち懇」）が開催されました。

今年は、「未来を育てる力の創造～茅野市を変える、茅野市は変わる、茅野市が変わるのは今しかない～」をテーマに、市長から事業の説明を踏まえた市の現状を説明した後、未来の茅野市に何を残したいか、そのために今何をすべきかなどについて、地域の皆さんと意見交換を行いました。

まち懇は、市内10地区で、全10回開催されました。



より多くの方が、行きたいときに、行きたい場所へ AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」 車いす対応車両が運行開始

10月14日、市役所で、AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」の車いす対応車両の出発式が行われました。

今回、従来の車両8台に加えて、新たに車いす対応車両2台が運行を開始しました。利用は事前登録制で、対応車両の座席7席の内1席が車いす用です。車いす対応車両の導入により、障害のあるなしに関わらない、多くの方の利用が期待されます。